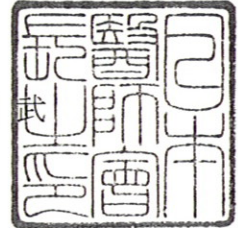




平成24年7月5日

サノフィパスツール株式会社
代表取締役社長 トマ・トリオンフ 殿

日本医師会
会長 横倉 義



不活化ポリオワクチンに関する要望書

ポリオワクチンの予防接種については、生ポリオワクチン（OPV）による副反応や二次感染の被害を防ぐため、本会は平成12年より一貫して不活化ポリオワクチン（IPV）の導入を主張してまいりましたが、本年9月1日より定期接種のワクチンがOPVからIPVに一斉に切り替わることとなり、本会の主張が実現されることとなりました。

平成24年6月1日に開催された「不活化ポリオワクチン導入に係る関係自治体担当者会議」において、貴社のIPV「イモボックスポリオ皮下注」の希望小売価格（5,450円（税抜））が示されましたが、現行のOPVに比べ接種費用の負担増が懸念されます。

また、平成22年度より開始されたワクチン接種緊急促進事業においては、ヒブワクチンの異物混入による回収、HPVワクチンの供給不足により一時的に接種ができない状況となり、接種の対象者に多大なるご迷惑をおかけするとともに医療現場が混乱いたしました。

現在、他社が薬事申請中のDTP-IPVの承認まで、当面、定期接種で使用できるワクチンは貴社のIPVのみであり、このような事態に陥らないための対策も重要であります。

つきましては、IPVの年度途中からの円滑な導入や予防接種の実施主体である市町村自治体の財政状況等に鑑み、下記について要望いたします。

記

1. 妥当な国内販売価格の設定
2. 品質の確保
3. 必要量の安定的な供給

以上

主要国におけるワクチンの製造販売業者希望小売価格

	子宮頸がんワクチン		ヒブワクチン	肺炎球菌ワクチン (小児用)	肺炎球菌ワクチン (成人用)	B型肝炎ワクチン (0.5ml)		ロタウイルスワクチン		不活化ポリオワクチン
	サーバリックス	ガーダシル	アクトヒブ	プレベナー 【7価】	ニューモバックス	ビームゲン	ヘプタバックス	ロタリックス	ロタテック	イモバックス/IPOL
	(GSK)	(MSD)	(サノフィ)	(ファイザー)	(MSD)	(化血研)	(MSD)	(GSK)	(MSD)	(サノフィ)
日本	12,000円	12,000円	4,500円	6,800円	4,664円	2,481円	2,408円	10,000円	未定	5,450円
米国	128.75ドル	130.27ドル	30.41ドル	100.506ドル	61.944ドル	—	59.7ドル	106.57ドル	72.339ドル	26.66ドル
(円換算)	10,236円	10,356円	2,418円	7,990円	4,924円	—	4,746円	8,472円	5,751円	2,134円
米国CDC	96.08ドル	95.75ドル	9ドル	—	34.54ドル	—	24.042ドル	89.25ドル	59.76ドル	12.24ドル
(円換算)	7,638円	7,612円	716円	—	2,746円	—	1,911円	7,095円	4,751円	980円
イギリス	80.50ポンド	86.50ポンド	—	34.50ポンド	8.32ポンド	—	8.95ポンド	41.38ポンド	—	—
(円換算)	10,290円	11,056円	—	4,410円	1,063円	—	1,144円	5,289円	—	—
フランス	111.82ユーロ	123.66ユーロ	—	57.34ユーロ	13.56ユーロ	—	10.15ユーロ	非公表	非公表	—
(円換算)	12,427円	13,742円	—	6,372円	1,507円	—	1,128円	—	—	—
ドイツ	157.85ユーロ	157.85ユーロ	—	80.40ユーロ	38.45ユーロ	—	45.97ユーロ	67.5ユーロ	45.09ユーロ	—
(円換算)	17,542円	17,542円	—	8,935円	4,273円	—	5,109円	7,501円	5,011円	—
オーストラリア										44～48ドル
(円換算)										3,583～3,909円
カナダ										40.57ドル
(円換算)										3,184円

※円換算価格は、平成23年の外国為替終値の平均値で換算。ポリオのみ為替レートは平成24年6月21日付。

第22回厚生科学審議会感染症分科会予防接種部会(H24 5/23)資料より一部改編